

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	安全計画小委員会		主 査 名：水落 秀木 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：西出 和彦
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>設置目的：建築の新しい形態や使われ方、また関連技術の進歩にともなって発生する危険要因を抽出し、それに対応した安全計画のあり方を提案する。</p> <p>活動計画：テーマ「建物の用途・空間特性に応じた避難施設等の安全計画」</p> <p>2014 年度：建物の用途・空間特性と避難施設計画に関する既往研究、文献等を収集・分析し、安全計画上の課題を検討する。</p> <p>2015 年度：大規模競技施設を対象として、災害事例の収集、国内・海外の安全基準を調査する。活動成果をとりまとめ、シンポジウムを開催する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水落秀木 (清水建設)：主査 ・土屋伸一 (明野設備研究所)：幹事 ・北嶋秀明 (ETRA 環境技術研究所) ・桑名秀明 (鹿島建設 技術研究所) ・古瀬 敏 ・林 広明 (大成建設) ・古川容子 (日本建築センター評定部) ・宮崎 淳 (日本設計) ・村井裕樹 (日本福祉大学健康科学部) ・八木真爾 (佐藤総合計画) ・山本昌和 (鉄道総合技術研究所) ・吉野攝津子 (大林組技術研究所) 		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有り (ただし近年未更新) 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keikakusub/s6/	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	第 23 回安全計画シンポジウム 「大規模競技場の避難安全計画」2016 年 3 月 3 日開催 参加者数 41 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会の開催：年間 6 回開催 (目標年間 6 回) 2. 活動テーマ・対象建物 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を背景として、「大規模競技施設」を主対象として、避難安全計画を検討。 3. 活動成果の展開 安全計画シンポジウム「大規模競技場の避難安全計画」の開催 2016 年 3 月 <ul style="list-style-type: none"> ・競技施設等の災害事例：中日スタジアム火災、英国 BF サッカー場火災等 ・海外の安全基準：Green Guide, Inclusive Design Standard 等 ・最新計画事例「市立吹田サッカースタジアム (設計施工：竹中工務店)」 ・大規模競技施設の避難安全計画、性能的設計手法
委員会活動の問題点・課題	若手メンバー、大学関係者の増員による委員会の活性化。来年度 4 名公募する。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。